

子どもが創る

『風の子防災キャンプ』
プロジェクト

高知県土佐市立新居小学校

堅田 和正

校区・学校の概要



児童の実態



- ☆ 異学年の児童ともやさしく接することができる
- ☆ 素直で、自分の役割を真面目にやり遂げようとする
- △ 主体的に考えたり行動したり、その場の状況や相手
にあった行動をすることが苦手である
- △ 生活リズム、体力面にも課題がある



学校教育目標

『輝く風の子』いきいき学び、心やさしく、元気な子

学ぶ意欲と豊かな感性を身につけ、
心身ともにたくましい子どもの育成

防災教育のねらい

- 正しい知識を持ち、災害発生時には、自分の判断で適切に行動できる力を育てる
- みんなで協力して防災活動に取り組む力を育てる
- 地域に関心を持ち、災害への備えの大切さを理解させる

防災意識を高め、実践力をつける

☆避難訓練
☆高知県安全教育プログラム
にそった学習

より実践的な学習に

防災キャンプ

25年度防災キャンプ



非常持ち出し袋づくり 避難訓練 福島子ども大使体験発表 起震車体験
消防レスキューの仕事紹介・・・

教員主導の内容を活動・体験



平成26年度から

風の子防災キャンププロジェクト



児童が主体的に考え、
行動する防災キャンプに



プロジェクト会組織図

プロジェクトリーダー
サブリーダー

テーマの
決定
プログラムの
提案

リーダー会

5年生リーダー

4年生リーダー

係長会

食事係
情報係
物資係
整美係

避難所の
運営

各活動の
運営・工夫

リーダー会

* 風の子防災キャンプのテーマ決定

平成26年度「みんなで楽しく防災を学ぼう」

平成27年度「協力して防災力をつけよう」

防災力とは、防災知識・判断力・行動力・対応力

* 活動プログラムの決定

「防災・減災」と
活動がどうつながるのか



係会

- * **情報係**・・・防災キャンプのチラシ、提示資料作り
当日の受付、掲示板、放送での情報の提供
- * **物資係**・・・毛布やマット、食事の材料等、物資の管理
や配布・回収
- * **整美係**・・・避難所等の配置・環境整備
- * **食事係**・・・キャンプでの食事メニューの考案
非常食、食材の管理や配布

市の防災対策課と
の連携

地域の食生活改善
推進員さんとの連携



平成27年度

風の子防災キャンプ実施まで

- * 7月 14日(火)第1回プロジェクト会議
- * 7月 15日(水)第2回プロジェクト会議
- * 7月 17日(金)リーダー会(プログラム案作成)
- * 9月 2日(水)係長会(係の仕事確認)
- * 9月 9日(水)地域の方々と防災キャンプ打ち合わせ
- * 10月 6日(火)児童のリーダーと自主防災組織代表の会
- * 10月19日(月)第3回プロジェクト会議
- * 10月23日(金)子ども防災会議のためのフィールドワーク
- * 10月30日(金)前日準備
- * **10月31日(土)・11月1日(日)風の子防災キャンプ実施**
- * 11月 4日(水)ふりかえりのプロジェクト会議

自主防災組織代表の会で
地域に向けてプロジェクト
リーダーが提案



H27 新居小・風の子防災キャンププログラム



時刻	1日目 10月31日(土)	時刻	2日目 11月1日(日)
12:00	昼食	6:00	起床 片付け ラジオ体操
13:00	防災キャンプ開会式 避難場所(吉田)のそうじ	7:00	朝食
14:00	そうじ・片付け・会議の準備	8:10	朝の会 1.2年生登校
15:00	子ども防災会議 ～新居の防災・近未来を考える～	8:30	救難マンボー号体験 防災ゲーム大会(ニスケ)
16:00	夕食準備	10:00	防災サバイバルカレー (防災クイズ&カレー作り)
17:00	夕食・片付け	11:00	調理
18:00	防災グッズづくり	12:00	昼食・片付け
19:00	森の長城プロジェクトの活動より	13:00	防災キャンプ開会式
20:00	防災ナイトウォーク	14:00	引き渡し訓練
21:00	1日目のふり返り (寝る準備)	15:00	児童下校
22:00	就寝		

避難訓練

地域とともに各家庭から



夜の避難訓練



保護者への引渡し訓練

防災学習



地域のフィールドワーク
まとめ
学習したことを発信

防災学習

全学年で
防災・減災の学習



各係の活動



情報係



整美係



食事係



物資係

教職員の指導・支援

子ども防災会議（展開案）

【事前指導】

①各地区のフィールドワーク（現状把握と改善点） 体育館集合（地区ごとに）●地図をもとに目的と視点を確認	10/23 （金）
②近未来（10年～20年後）こんなになったらいいなと思う様子を 地区ごとにイメージする。 ●PP作成、地図に記入	10/26 （月）
③ ●②をプレゼンするための準備と練習 発表者、地図及びPC操作担当者を決める。	10/27 （火）

【当日のスケジュール】

時刻	内容	担当	準備物等
15:00	子ども防災会議の説明 テーマ：新居地区の近未来を考える ～安心・安全な新居地区をめざして～ ねらい：子どもの目線で自分たちの住んでいる地区を 見直し、近未来の理想の新居地区を考える。	〈司会〉 優輔君 テーマ説明 有加さん	
15:05	・防災対策課長さんの紹介 (1)各地区グループに分かれて防災マップをもとに 発表内容を確認する。 ・池の浦（中野先生） ・立石（元吉先生） ・甫淵（川田先生） ・本村・上ノ村（渡辺先生・岡上先生）		
15:20	(2)地区代表と防災対策課長のパネルディスカッション ☆コーディネーター（堅田先生） ・池の浦（代表：明奈さん・花恋さん） ・立石（代表：治也君） ・甫淵（代表：奏音さん） ・本村・上ノ村（代表：陽奈子さん） ・防災対策課長さんの話 ※各地区代表が自分の地区のマップや写真をもとに近未来の 理想の新居地域を発表する。 最後に新居地区全体の近未来防災マップを仕上げる。		
16:10	(3)ふりかえり（ワークシート記入） 発表	まとめ ・評価 ・お礼 有加さん	
16:30	・終わりの言葉 評価 終了		

指導・支援内容の確認

- ☆活動の見通し
- ☆準備物やその準備
- ☆外部との交渉や依頼
- ☆あいさつやお礼
- ☆会議の進め方
- ☆フィールドワーク
- まとめ
- 発表

子ども防災会議

子どもの目線で自分たちの住んでいる地区を見直し、
近未来の安全・安心な新居地区を考える



普段の生活や、
フィールドワークで
気付いたことを
地区ごとにまとめ、
発表、意見交換



土佐市長より

フィールドワークで気になる点が見つかりました



分かったこと
まとめよう



児童からの意見

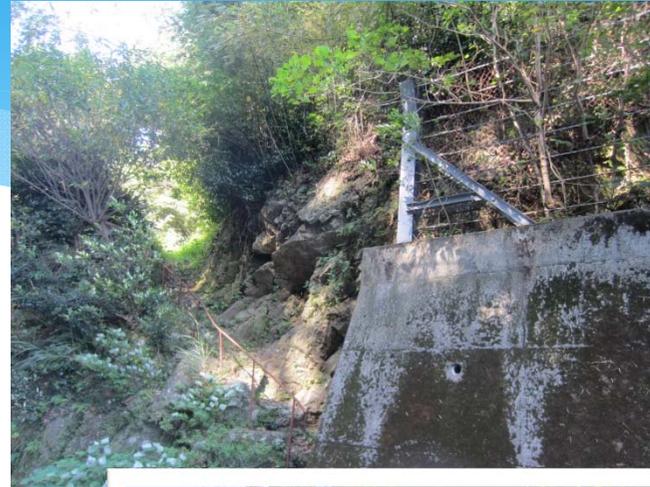
避難所をつなげる道をつけてほしい
それぞれが避難した後も連絡が取れるし、家族にも合える
足りないものがあったら補い合える

予算や地権者との協議を含め、今後の検討課題とさせていただく

コンビニエンスストアがあつたらいい
生活必需品や食料も確保できる

商店誘致の施策をこれまで以上に推進していく

子ども達の要望の実現



この活動を通して

日頃の登下校や生活の中で
フィールドワークで

自分達の暮らす地域についての
気づき

子ども防災会議での学習・発表

地域の防災に関する設備・施設
等の改善

自分達も地域のために貢献できる
自己有用感・自己肯定感



仲間と協働して



備蓄倉庫の見学

マンボウ号体験



防災ゲーム大会
(ニスケ)



避難道の清掃



津波浸水実験



津波浸水高体験

活動のまとめと振り返り

防災キャンプ 防災・減災学習

知識

判断力

行動力

対応力

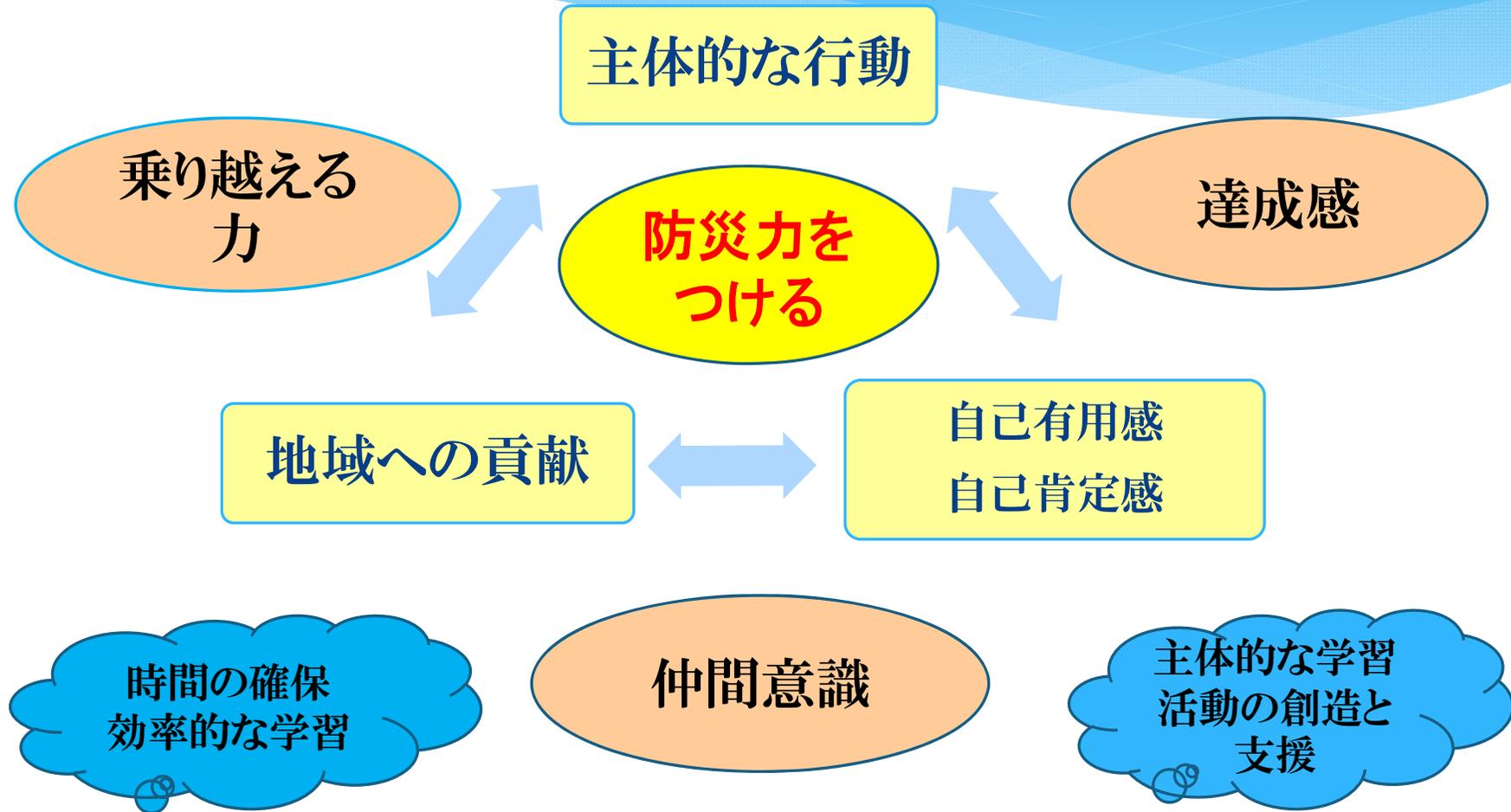


ワークシートへ、活動のまとめと振り返りを記入



「体験」を「経験」に
自分の力として
いつでも使えるように

成果と課題



最後に

避難タワーの屋上にて

